



山口蓬春記念館 平成23年度 春季展

軸から

— 山口蓬春コレクションにみる絵画の形態 —



額へ

1. 山口蓬春《飛瀑》昭和3-4年(1928-29) ※後期のみ展示
2. 富岡鉄斎《富嶽図 扇子》大正4年(1915)頃 ※前期のみ展示
3. 山口蓬春《計志》昭和25年(1950)



平成23年 ※会期中、一部展示替えを行います。
4月2日[土]—6月19日[日]
 前期:4月2日[土]—5月8日[日] 後期:5月10日[火]—6月19日[日]

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 休館日：毎週月曜日、5月6日(金)
 入館料：一般／500円(高校生以下は無料)
 団体割引／50円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)
 障害者割引／50円割引(同伴者1名を含む)
 連携館割引／50円割引 ※連携館：葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、
 神奈川県立近代美術館 葉山(一般券・学生券のみ)
 年間入館券／1,500円(発行月から翌年の同月末日まで有効)
 主催：山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団
 後援：神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

山口蓬春記念館 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320
 TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192
 HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL URL:<http://www.hoshun.jp/>

軸から額へ

— 山口蓬春コレクションにみる絵画の形態 —

山口蓬春記念館では、日本画家・山口蓬春（一八九三—一九七二）が蒐集した美術品の数々を所蔵していますが、そのなかでも絵画における形態は軸・卷子・屏風・扇子・額など実に様々です。絵画を装飾・保存する表装の技術の成立は定かではありませんが、各々の時代における描かれた内容の変化や用途の拡大に応じて徐々に発展してきたことがわかります。

蓬春に関しても最初は軸や屏風などを主体とした制作から、戦後はほぼ一貫して額に絞って制作しています。この形態の変化の背景には日本の急速な近代化が挙げられ、蓬春自身は「明治期に入つて以来、展覧会という新しい鑑賞の形式が生れて、今迄床の間という限られた場所でのみ掛物の形式で眺められてきた（日本画）も、油絵や水彩画と同様、枠張りと呼ばれる一時的額装を施されて、会場に陳列鑑賞されることになった。（中略）そしてこの方法、つまり展覧会出品の形式としての額装が、今日までなお日本額装の現状として観られるのである。」（山口蓬春「現代日本画と多聞堂」『額装の話』岡村辰雄、一九五五年）と述べています。明治以降「日本画」と「洋画」という新しい概念が生まれると、制作方法や内容などで互いに影響を与え合うようになり、和室の床の間に掛けられていた軸装の日本画が洋室の壁面にあう額装へと移行していきました。

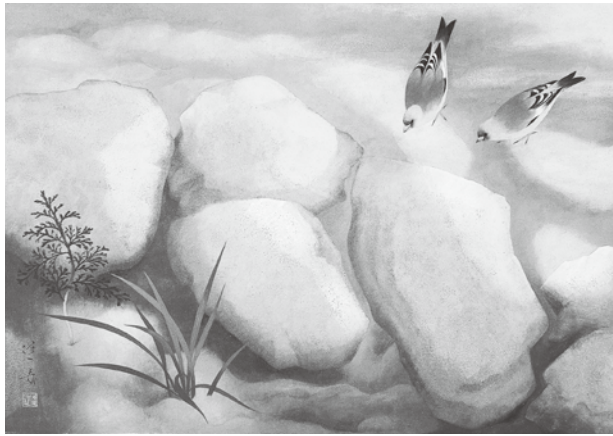
このような時代の変動の中で蓬春は、新しい日本画の創造を模索しますが、戦後から顕著になる額装による頑丈な木製パネルを使った厚塗り表現もその一つの表れと捉えることができます。

本展では、当館所蔵品の中から、蓬春や同時代を生きた近代の作家たちの作品を中心に、彼らが模索し続けた絵画という創作の世界を形態の面から探ってゆきます。

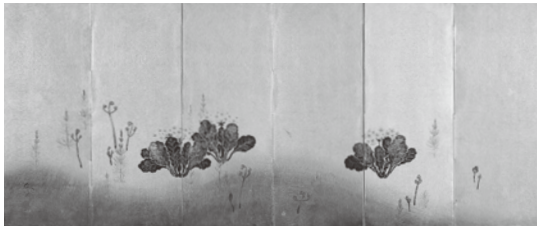
※展示作品は都合により一部変更することがあります。



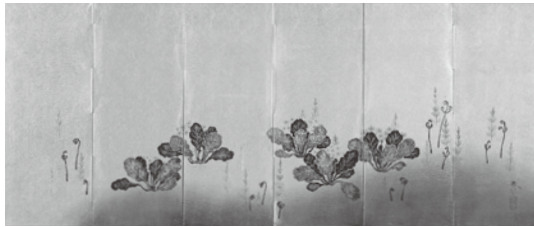
1. 山口蓬春《扇面流し》 昭和5年(1930)
※後期のみ展示



2. 山口蓬春《洩るゝ陽》 昭和36年(1961)



3. 菱田春草《櫻草図屏風》 明治時代



4. 森田恒友《夏日 扇面》 大正—昭和時代



5. 吉川壺華《何仙姑》 大正11年(1922)
※前期のみ展示

関連イベントのご案内

児童・生徒のための美術体験教室

内 容 岩絵具や膠(にかわ)を使って日本画を描きます。
日 時 5月7日(土) 13:00~16:00
場 所 山口蓬春記念館生涯学習室
講 師 松坂慎一(東京都立芸術高等学校日本画科講師)
対 象 小学校5・6年生、中学生
参加費 無料
定 員 25名(応募者多数の場合は抽選)
締 切 日 4月20日(水)必着
申込方法 はがき又はFAXに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢(学校名および新学年)、電話・FAX番号、イベント名を明記の上、お申し込み下さい。

山口蓬春記念館呈茶会

内 容 季節のお菓子とお抹茶をお楽しみいただきます。
(学芸員の解説付き)
日 時 6月4日(土)、5日(日)12:00~15:30 ※1席約20分、最終席は15:00から
場 所 山口蓬春記念館「桔梗の間」(非公開)
参加費 1席900円(企画展入館料を含む)
定 員 各日とも先着50名
協 力 葉山町茶道連盟
申込方法 2日前までに電話で氏名、電話番号、希望日、人数をご予約下さい。



【交通案内】JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗場又は京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」が「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約18分「三ヶ丘・神奈川県近代美術館前」下車 徒歩2分 ※専用駐車場はございません。車でお越しの場合は、周辺の駐車場をご利用下さいませ。

山口蓬春記念館

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192
URL: <http://www.hoshun.jp/>

次回展示のご案内

素描と下図 — 山口蓬春の制作過程 —
会 期 平成23年6月25日(土) — 9月4日(日)